安全のためにできる、すべてのことを。

中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社

特許取得
第6057945号

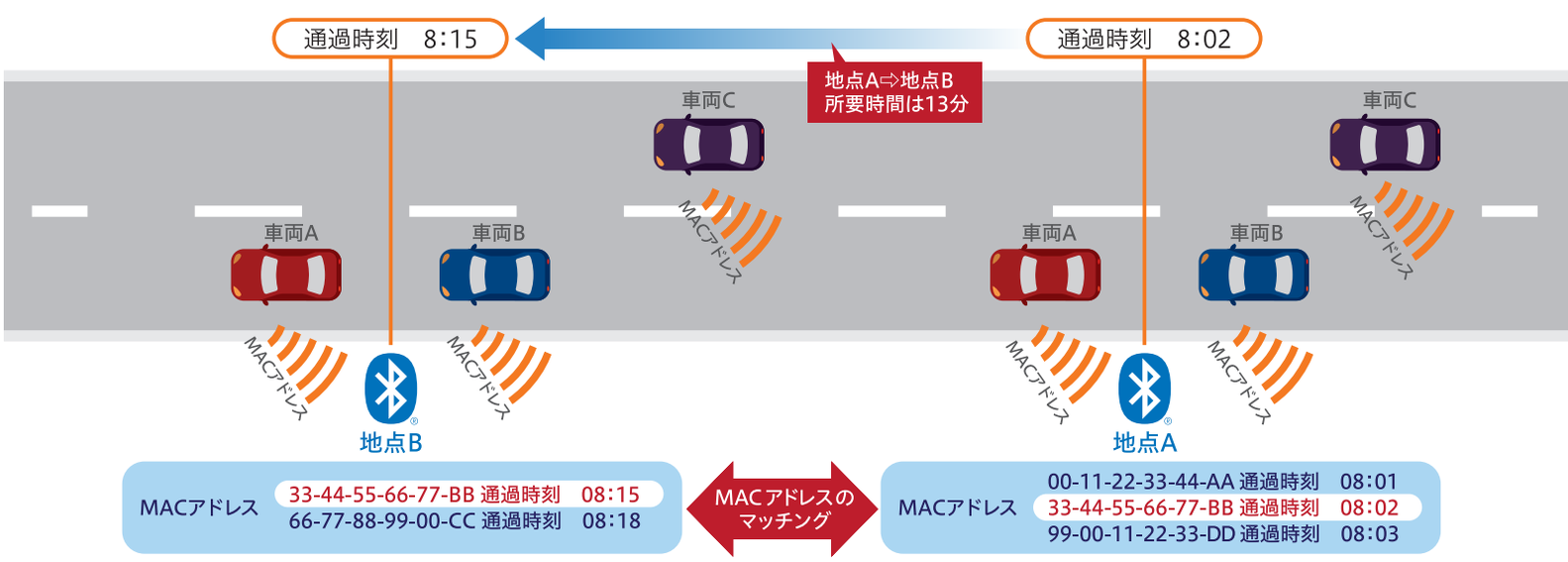
Bluetooth®を用いた所要時間提供システム

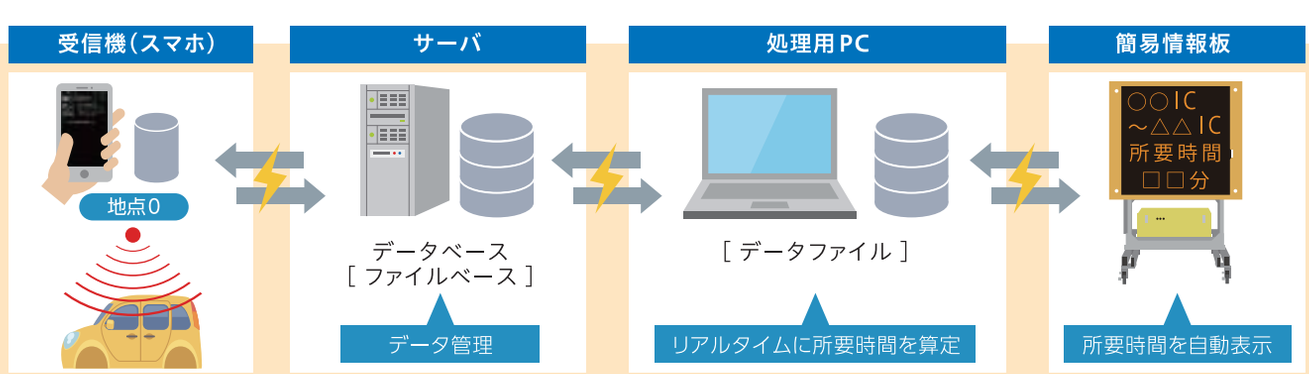
Bluetooth® の電波を用いて
交通停滞時でも、正確な所要時間を算出

Bluetooth® を用いた所要時間提供システムとは

走行車両に搭載された電子端末（カーナビ・スマホなど）のBluetooth®の電波を、道路脇に一定の間隔で設置された受信機で受信し、各受信地点での通過時刻の差から交通停滞時でも正確な所要時間を算定します。算定された所要時間は簡易情報板やホームページ上で提供可能です。

所要時間算定のイメージ





特徴❶

精度の高さ

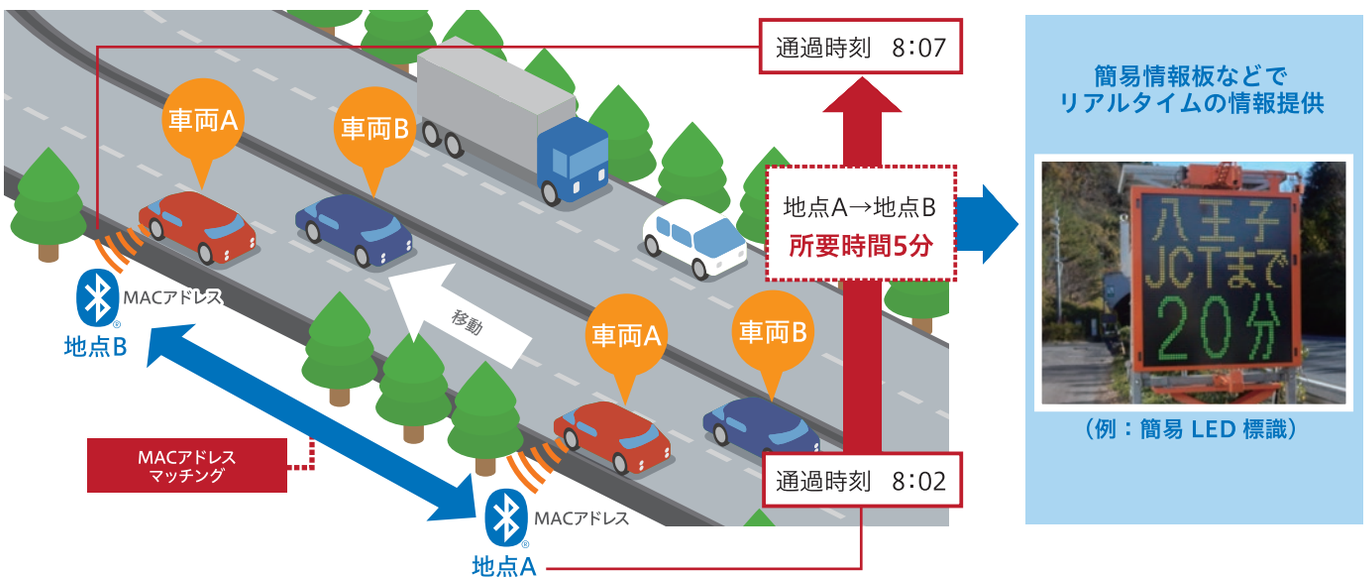
Bluetooth® の電波を用いることで、より高い精度での所要時間の計測が可能に

車両感知器による所要時間の計測は、設置間隔が一定以上の長さがあることから、渋滞区画や停滞時の僅かな速度の違いなどを正確に把握することが難しい場合がありました。

携帯端末やカーナビなどから発せられているBluetooth®の電波を用いることで、渋滞区画や停滞時の僅かな速度の違いなども正確に把握することができ、従来のシステムと比較してより高い精度での所要時間の計測が可能となりました。

簡易情報板などを用いてリアルタイムの情報提供ができ、お客さまへのサービス向上にもつながります。

路上システムイメージ



［ 所要時間算定 ］

お客さまの所要時間算定のために、受信したBluetooth®に含まれるMACアドレスと呼ばれる、スマホなどネットワーク機器に割り当てられる12桁の固有IDの一部を使用させていただきます。

具体的には12桁のIDのうち、2桁削除したうえで、さらに暗号化する際に用いられる、ハッシュ関数で変換した文字列を、所要時間算定のための仮IDとして収集・統計処理します。 **ここで収集するIDからはお客さま個人を直接特定することはできないうえ、もとのMACアドレスのデータも所持しないことから、お客さまの個人情報が外部に流出することはありません。**

特徴❷

設置の容易さ

汎用の Bluetooth® 規格を用いることで、設置や維持管理が容易に

測定のための受信機の設置も容易であることから、大規模工事規制区間や交通混雑期で有効です。

また、計測器がない山岳部等の本線・料金所・分合流部・一般道などおいても計測が可能です。

ソーラー

100V（非常電話）

バッテリー（短期）

お問合せ　03-5339-1717

中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト9F

FAX：03-5339-1739　MAIL：info@c-nexco-het.jp

中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京　検索

https://www.c-nexco-het.jp/

2022年8月発行